

・過去のお知らせ：

<http://tohonmc.blogspot.jp/2014/03/pdf41.html>

・MyOPAC ご利用ガイド：

<http://www.mnc.toho-u.ac.jp/sv/guide/index.html>

02. 月刊マキシマム！開催中です☆

<http://www.mnc.toho-u.ac.jp/bookreview/2014-vol21-2.html>

メディアセンター3階回廊では、現在月刊マキシマム！を開催しています。
今回のテーマは「1年生になったら」です。

桜花爛漫の4月、ご入学&ご進級おめでとうございます。

今回は、大学1年生になって必要となる知識や、就活、社会人1年生に向けて
知っておくと便利な知識に関する資料を集めました。

ポスターや展示などもあわせて行っていますので、メディアセンターに
お越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

【期間】2014年4月1日（火）～2014年4月30日（水）

【場所】メディアセンター3階回廊付近

03. ツイッターやってます☆

http://twitter.com/NMC_newbook

月刊マキシマム！のキャラクターメイちゃんが、習志野メディアセンターの新着資料や、データベース・電子ジャーナルなどのトラブル・メンテナンス情報、セミナーの開催など、メディアセンターからのお知らせをつぶやいています。チェック&フォローしてくださいね♪

04. 研究費購入資料の取扱いについて

<http://www.mnc.toho-u.ac.jp/nmc/laboratoryresource.php>

研究費で購入された図書などの資料は、「東邦大学図書管理規定」に基づき備品登録が必要となります。該当資料に必要な書類を添えて、メディアセンター3階事務室までお持ちください。詳細は、上記 URL をご覧ください。

05. MLA International Bibliography を契約しました！

http://collections.chadwyck.co.uk/home/home_mla.jsp

文学、言語学、民俗学関連の図書・論文を検索できるデータベースです。1926年以降の欧米をはじめとした世界各国の出版物 200 万件以上の情報を収録しています。

06. Nature Publishing Group 発行の論文すべてが閲覧可能になりました！

<http://tohoej.blogspot.jp/2013/12/nature2014nature.html>

2014年1月より「論文単位でのアクセス権(Articles on Demand 以下 AOD)」を東邦大学として契約しました。これにより Nature Publishing Group 発行の論文の全てが閲覧可能となりました。

AOD は1論文あたり 1300 円の費用が発生し、メディアセンター予算より支出されます。Elsevier ScienceDirect と同様、必要な論文にのみご利用ください。また同一論文の複数回のダウンロードはお避け下さい。

07. 学外から利用できる電子リソースが増えました！

<http://www.mnc.toho-u.ac.jp/nmc/shibboleth.php>

学内ネットワークからの利用に限られていた Nature Publishing Group、Karger 社、ebrary の電子リソースが Shibboleth 認証システムに対応し、学外か

らも利用可能になりました。

08. 4月から利用できなくなるデータベース

<http://tohoej.blogspot.jp/2014/02/2014.html>

以下のデータベースは契約中止・サービス中止等のため利用できなくなります。
ご了承ください。

- ・ BIOSIS Previews
- ・ EMBASE
- ・ INSPEC
- ・ STAT ! Ref
- ・ ACP PIER

09. Henry Stewart Talks トライアル期間を延長します！

<http://www.hstalks.com/access/>

<http://tohoej.blogspot.jp/2013/10/henry-stewart-talks.html>

Henry Stewart Talks はノーベル賞受賞者を含む世界的に著名な研究者・専門家のオンライン・セミナーを視聴できるサービスです。

3月末日でトライアル期間を終える予定でしたが、2014年12月末日まで延長となりました！

10. 学術リポジトリで2013年度の学位論文・修士論文の公開を始めています！

<http://rep.toho-u.ac.jp/>

本学各研究科の学位規則が改正され、2013年4月以降に博士の学位を取得された方の学位論文および内容の要旨を、東邦大学学術リポジトリで公開することになりました。

